

毎週月. 水. 金曜日発行

# 富 山 県 報

平成29年 3 月 31 日

金 曜 日

号 外(10)

## 目 次

### 訓 令

○富山県消防関係職員服制に関する規程の一部を改正する訓令

1

## 訓 令

富山県消防関係職員服制に関する規程の一部を改正する訓令を次のように定め、公表する。

平成29年 3 月 31 日

富山県知事 石 井 隆 一

### 富山県訓令第 5 号

本 庁  
消防学校

富山県消防関係職員服制に関する規程の一部を改正する訓令

富山県消防関係職員服制に関する規程（昭和41年富山県訓令第 7 号）の一部を次のように改正する。

訓令先を次のように改める。

本 庁

広域消防防災センター

第 2 条中「部長、課長」を「部局長、室課長、広域消防防災センター所長」に改める。

第 4 条の見出し中「盛夏服」を「夏服」に改め、同条中「盛夏服」を「夏服」に、「7 月 1 日から 8 月 31 日まで」を「6 月 1 日から 9 月 30 日まで」に改める。

第 5 条を削り、第 6 条を第 5 条とする。

別表を次のように改める。

別表（第 3 条、第 5 条関係）

富山県消防関係職員服制		
冬 色	濃紺色	
	服製前 男性	折りえり
		胸部は二重とし、消防き章をつけた金色金属製ボタンを 2 行につける。 形状は、図のとおりとする。
	女性	打合わせを右上前とするほかは、男性と同様とする。
	胸章	黒色の台地とし、上下両縁に金線ししゅうを施し、中央に平織金線及び銀色消防き章をつけた職名章を右胸部に、その上部に黒色の台地に流水形の銀モール 3 本を付した消防関係職員章をつける。 形状及び寸法は、図のとおりとする。
そで章	幅 30 ミリメートルの黒色しま織線 2 条及び幅 6 ミリメートルのじや腹組金線 1 条を表半面にまとい、その下部に主任以上の場合には、金色金属製消防き章をつける。 形状及び寸法は、図のとおりとする。	
冬 色	上衣と同様とする。	
	服製前 男性	長ズボンとする。 形状は、図のとおりとする。
		女性
夏 色	淡青色	
	服製前 男性	シャツカラーの長そで又は半そでとする。 淡青色又はその類似色のボタンを 1 行につける。 形状は、図のとおりとする。
		女性
	肩部	外側の端を肩の縫目に縫い込み、えり側を淡青色又はその類似色のボタン 1 個でとめる。

夏色	紺色
服製式 下衣	冬服下衣と同様とする。
冬色	濃紺色
帽製式 男性	円形とし、前ひさし及びあごひもは、黒色とする。 あごひもの両端は、帽の両側において金色金属製消防き章各 1 個でとめる。 形状は、図のとおりとする。
女性	円形つば型とし、帽の周囲に濃紺色又はその類似色のリボンを巻く。 形状は、図のとおりとする。
帽章	金色金属製消防き章をモール製金色桜でかこむ。 台地は濃紺色とする。 形状及び寸法は、図のとおりとする。
帽帯	男性については、帽の周囲には、黒色ななこ織及びじや腹組金線を巻くものとする。 形状及び寸法は、図のとおりとする。
夏色	紺色
帽製式 男性	円形とし、前ひさし及びあごひもは、紺色又はその類似色とする。 あごひもの両端は、帽の両側において金色金属製消防き章各 1 個でとめる。 天井の両側にはと目をつけ、通風口とする。 腰は、藤づるあみとし、すべり革には、所要の通風口をつける。 天井の内側には、汚損よけをつける。 帽の周囲には、紺色又はその類似色のななこ織を巻く。 形状は、冬帽と同様とする。
女性	冬帽と同様とする。
帽章	冬帽と同様とする。ただし、台地は紺色とする。

略色	濃紺色
帽製式	前ひさし及びあごひもは、濃紺色とする。 あごひもの両端は、帽の両側において金色金属製消防き章各 1 個でとめる。 形状及び寸法は、図のとおりとする。
き章	金色金属製消防き章とする。 台地は、濃紺色とする。 形状及び寸法は、図のとおりとする。
靴	男性 黒色の短靴、黒色のゴム長靴又は黒色の編上靴とする。
女性	黒色のパンプス、黒色のゴム長靴又は黒色の編上靴とする。

## 備考

- 専ら消防学校の教育事務に従事する消防職員は、胸章のほかに教員章をつけることができる。教員章は、胸章の上部につけるものとし、形状、寸法及び色は図のとおりとする。
- 略帽については、アポロキャップをもつて、これに代えることができる。
- 形状に関する図で示しているポケット、ボタンの数及び位置については、図と異なるものとすることができる。
- 図の数字は寸法を示し、単位はミリメートルとする。

## 冬服上衣

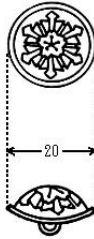
前面



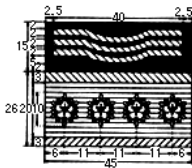
後面



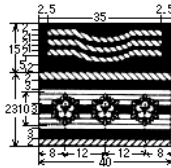
ボタン



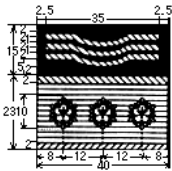
胸章



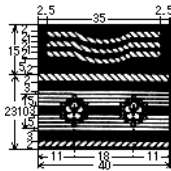
知事



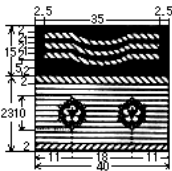
課長補佐級



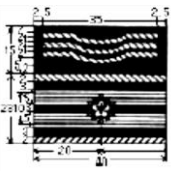
副知事



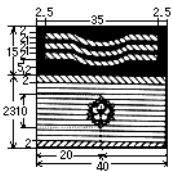
係長級  
主任



部長級  
次長級

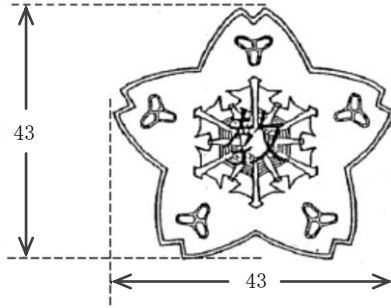


課員



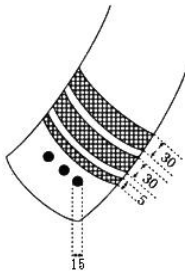
室長級  
課長級

教員章

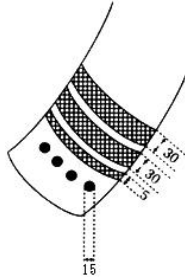


台地はえんじ色とし、ふちどり及び消  
防き章は金色、他は白色とする。

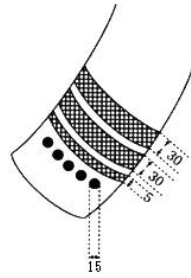
室長級  
課長級



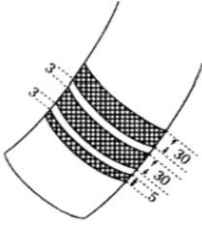
そで章  
副知事  
部長級  
次長級



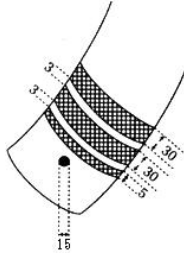
知事



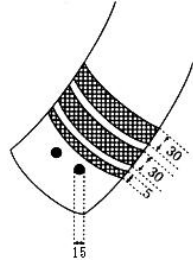
課員



係長級  
主任



課長補佐級



冬服下衣

ズボン



キュロットスカート

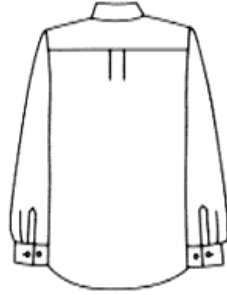


夏服上衣

前面

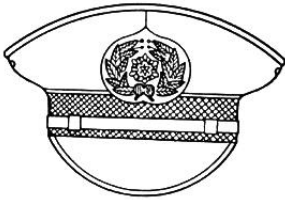


後面

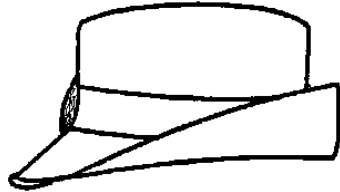
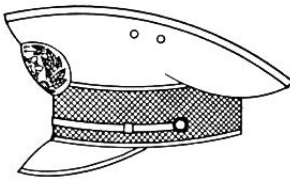


冬帽

男性



女性



帽章



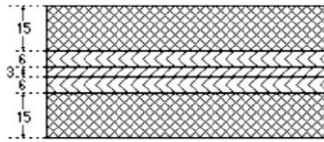
き章





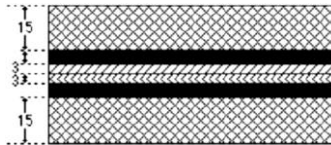
帽帯

- 知事
- 副知事
- 部長級
- 次長級
- 室長級
- 課長級



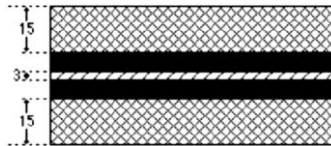
6 mm 金線 2 本

- 課長補佐級
- 係長級
- 主任



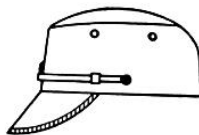
3 mm 金線 2 本

- 課員

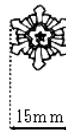


3 mm 金線 1 本

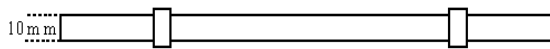
略帽



あご紐留のボタン



あご紐



**附 則**

(施行期日)

- 1 この訓令は、平成29年4月1日から施行する。ただし、訓令先及び第2条の改正規定は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 消防職員は、この訓令による改正後の別表の規定にかかわらず、当分の間、なお従前の服制によることができる。

(消 防 課)